

KORE (コレカラ)

IMA・KORE

暮らしやすいまちづくりでいっぱいのエナ。

世界最高峰のモータースポーツWRCの開催や、SDGs未来都市としてのアクションなど、恵那市は新しいチャレンジも数多く行っています。

古い町並みや里山を背景に、最先端のモノ・コトが進んでいるのって、ワクワクしませんか。このワクワクが多くの人をつなげ、つながった人が新しい未来をつくれます。

恵那のコレカラと一緒に探しにいきましょう！

世界大会の誘致



岩村城下町を走るラリーカー

SDGsの推進



資源循環型農林業の推進

世界へ広がる

恵那の魅力は日本を飛び出し世界へ！

グローバル化が進む世界で、恵那市では食・自然・人材などの地域資源を生かした国際交流の場を増やし、協力の輪を広げ、豊かな未来へつなげます。

Poland

オリンピックをきっかけにつづく ポーランドとの交流



中山道広重美術館
恵那市



日本美術技術博物館マンガ
ポーランド共和国

ポーランド共和国カヌーチームが笠置峡ボート・カヌー場で東京2020オリンピックに向けた事前キャンプを行ったことをきっかけに、ポーランドとの交流が進んでいます。交流は、中山道広重美術館と日本美術技術博物館マンガ(ポーランド共和国クラクフ市)との友好協力協定に発展。文化面でもさらなる交流が期待されます。

Taiwan

つながる ひろがる 台湾との交流



アジアからの来訪者が多い恵那市では、特に台湾市場に向け、日本台湾交流協会へ職員を派遣してプロモーションを行っています。その一環として、台北市で開催される旅行博「台北国際旅行博」や食品見本市である「FOOD TAIPEI」などに出演しています。



日本から、世界から。
歴史と未来が織りなしてゆく、
驚きと挑戦のまち。
恵那のコレカラに目が離せない！

インバウンドの対応



外国人観光客のニーズが高まる中、多言語対応やバリアフリー化を進め、全ての旅行者に優しい受入環境を整備していきます。

Ena City



人をむかえる

国内からの移住定住推進や、海外からの旅行客の増加を図るインバウンド推進など、アクセスの良い恵那市では、国内外から人を迎えるさまざまな取り組みを行っています。



PICK UP

移住前も、移住後も。 移住をフルサポート



住みたい田舎ベストランキング「人口3万人から5万人未満の市」の総合部門で1位になった恵那市。市や各地域が安心の田舎ライフをサポートします。

充実した市の取り組みが評価されました。

きめ細やかな子育て支援のメニューが充実したことや、市内各地域の移住促進への取り組みが評価され、初の総合1位に！



日本の棚田100選に選ばれている中野方町坂折棚田の風景を切り取った移住定住促進のポスター。

まちの情報はこちら



恵那で暮らすなら



恵那で働くなら



13町の魅力を紹介

